

セーフティロードの安全施工マニキュアル

maruji
CONCRETE

株式会社 **丸治コンクリート工業所**

[本社・多治見工場]

〒507-0022 岐阜県多治見市上山町1-82

TEL 0572-22-6177 FAX 0572-24-1024

[営業部・加茂第1工場・加茂第2工場]

〒505-0016 岐阜県美濃加茂市牧野1962-2

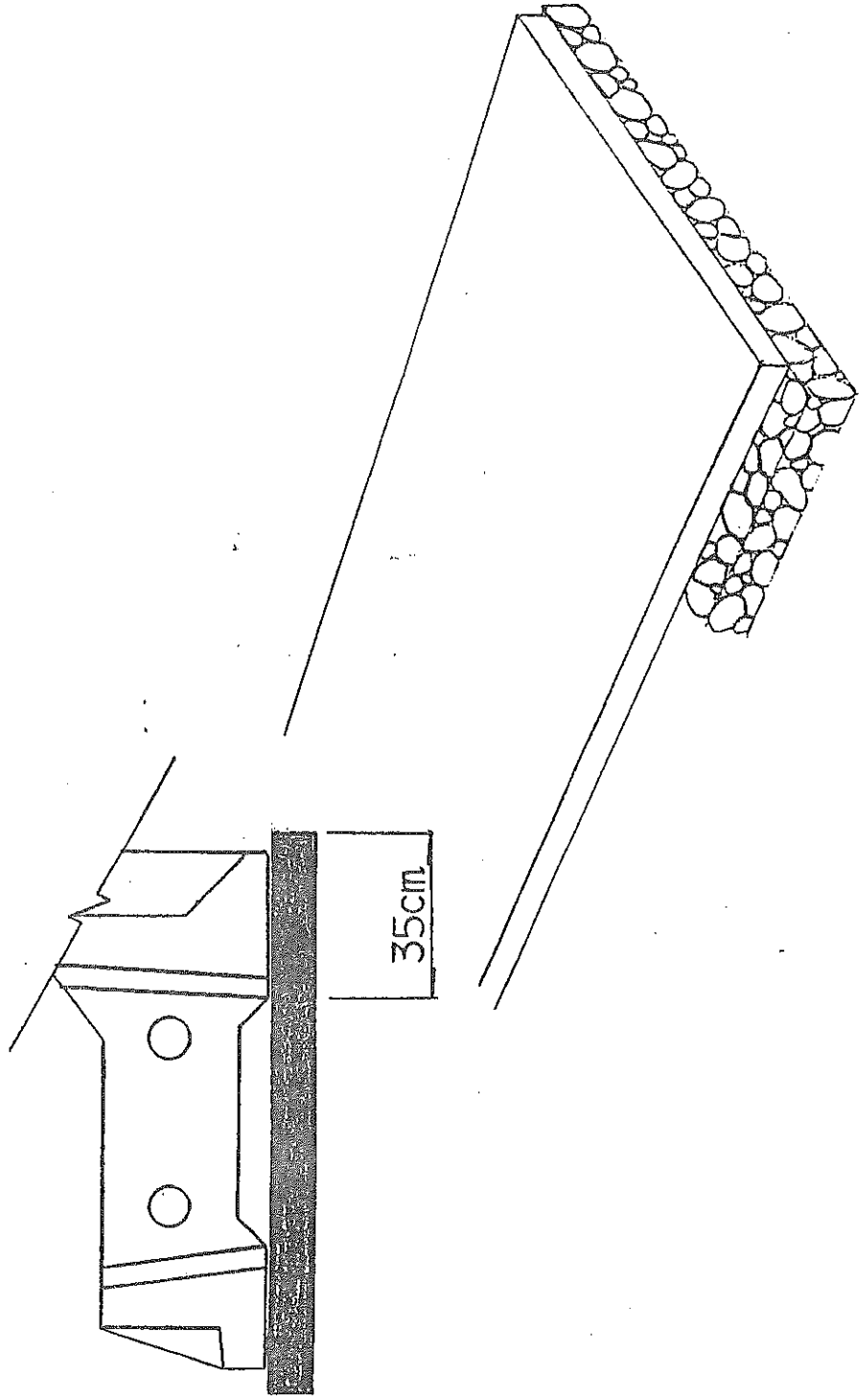
TEL 0574-26-1291 FAX 0574-26-6688

[愛知営業所]

〒485-0023 愛知県小牧市北外山字城前1163番地

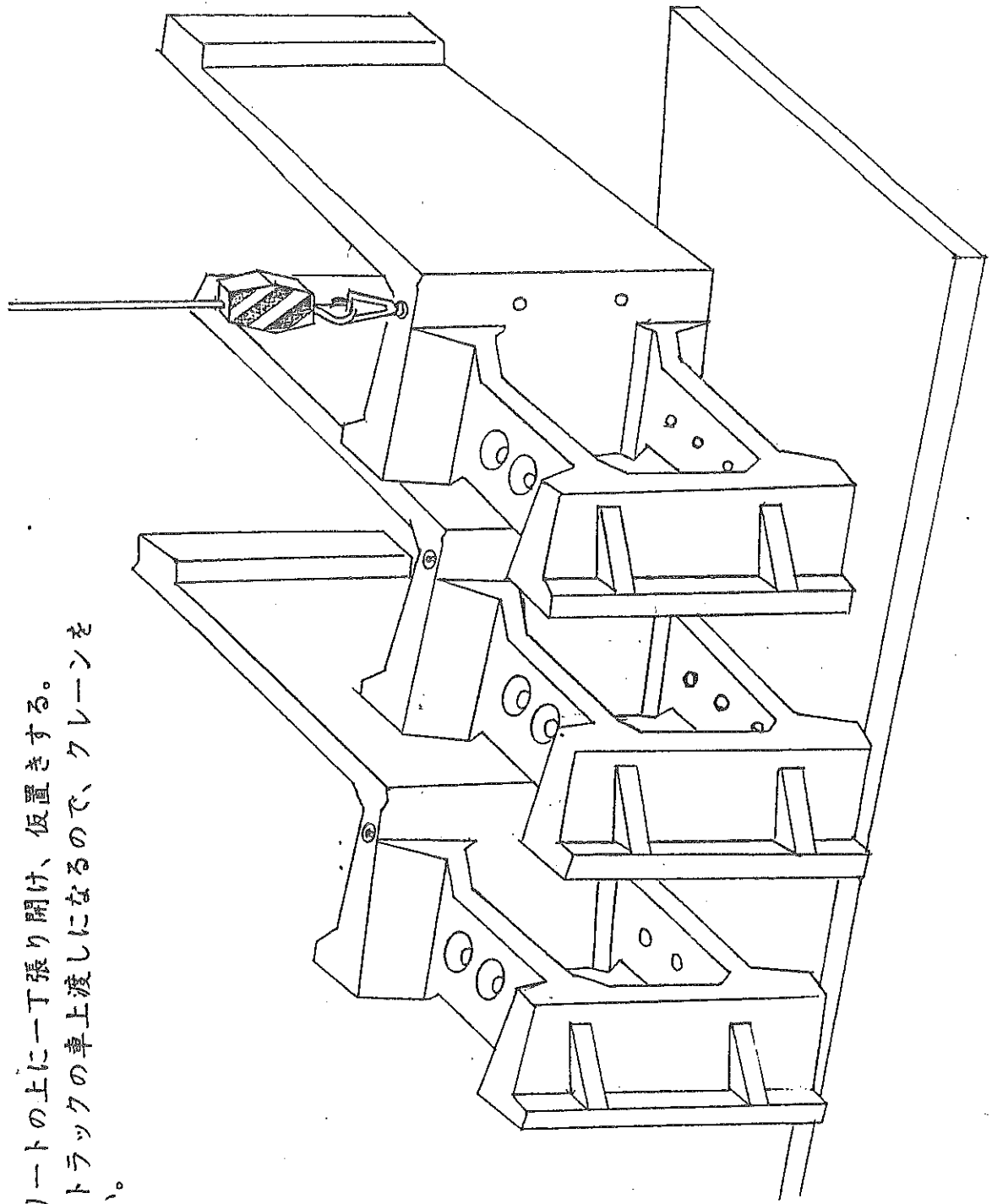
1.均しコンクリート（養生）

- ◆ 表面仕上げ一張り出し側35cm位は正確に高さ仕上げをし
道路側部はやや低めに仕上げる。（図-1）
- ◆ 製品本体はフラットなので、均しコンクリートで勾配の
調整を行う。



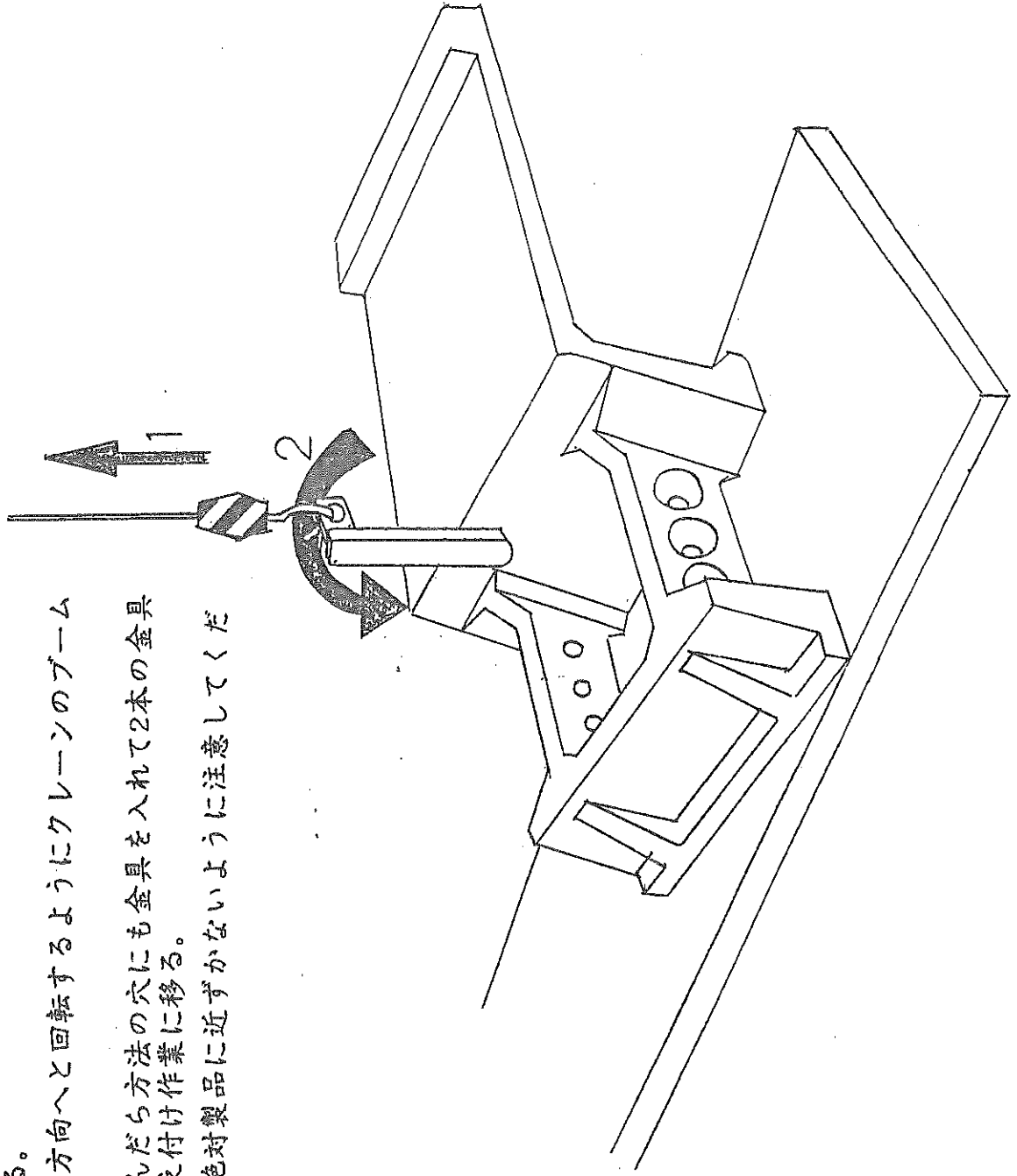
2. 製品搬入

- ◆ 均しコンクリートの上に一丁張り開け、仮置きする。
- ◆ 搬入時は10tトラックの車上渡しになるので、クレーンを準備して下さい。



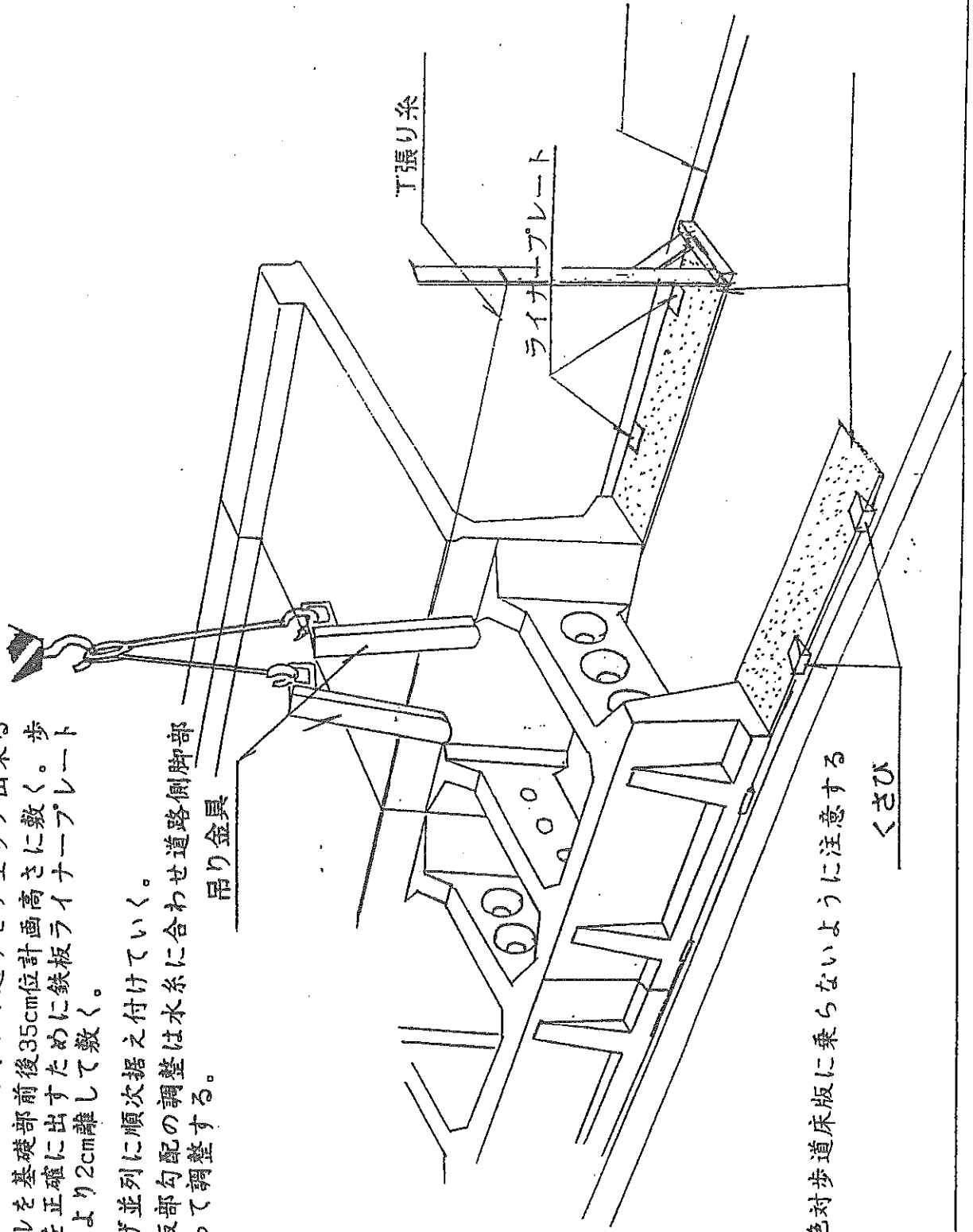
3. 製品反転作業

- ◆ 製品上部穴に入れた吊り金具をクレーンにより、矢印1の方向へ引き上げる。
 - ◆ 製品が矢印2の方向へと回転するようにクレーンのブーム操作を行う。
 - ◆ 反転作業が済んだら方法の穴にも金具を入れて2本の金具にて吊り上げ据え付け作業に移る。
- ※ 反転作業中は絶対製品に近づくように注意してください。



4. モルタル敷設、製品据付け

- ◆ 丁張りに水糸を張り、縦断勾配や通りをチェック出来る
- ◆ 空線りモルタルを基礎部前後35cm位計画高さに敷く。歩道面道路側高さを正確に出すために鉄板ライナープレートを足部2ヶ所に墨より2cm離して敷く。
- ◆ 治具で吊り上げ並列に順次据え付けていく。
- ◆ 地覆高さ、床版部勾配の調整は水糸に合わせ道路側脚部下にくさびを打って調整する。



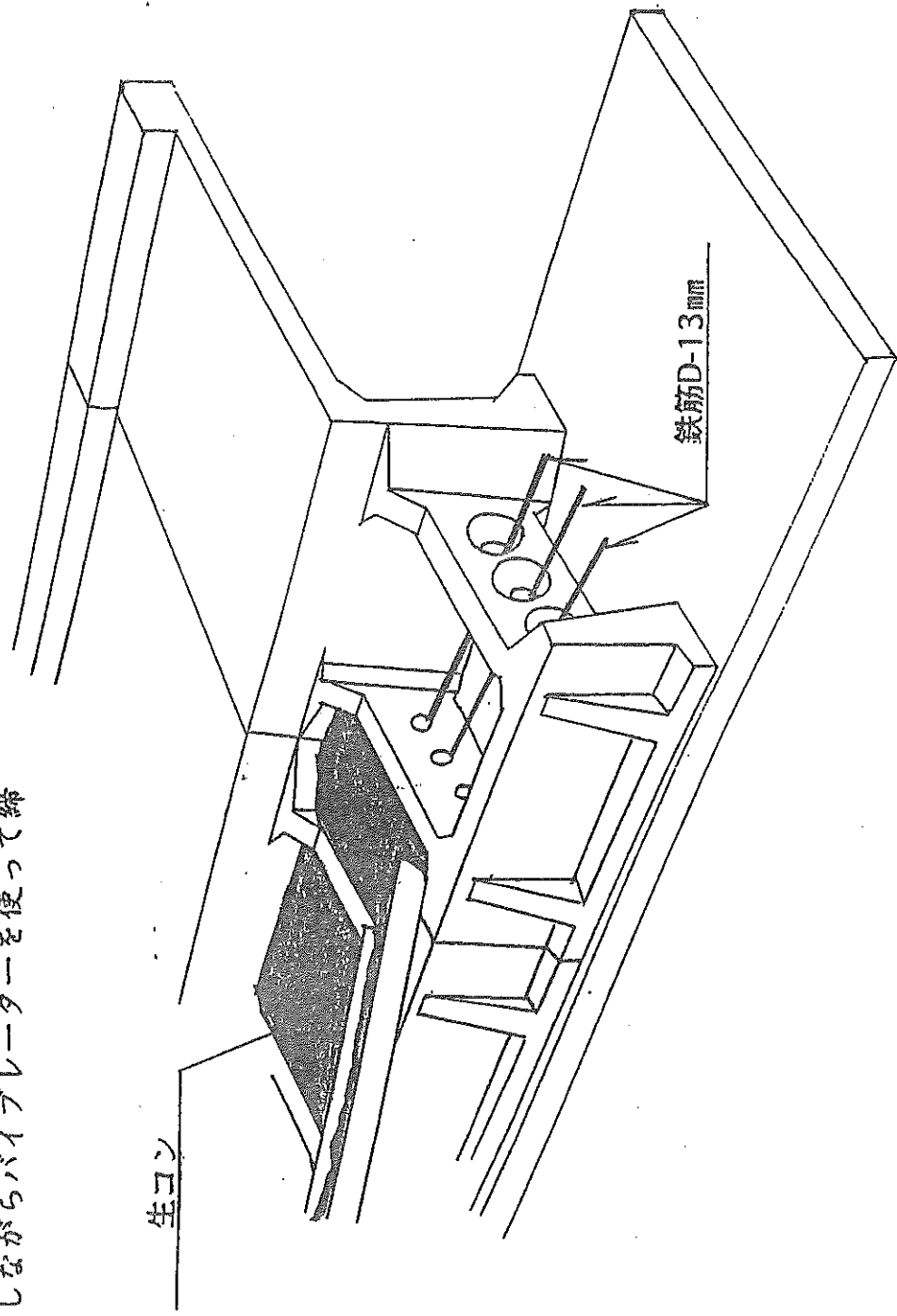
※ 据え付け時は、絶対歩道床版に乗らないように注意すること。

くさび

5. 鉄筋挿入、

間詰めコンクリート打設

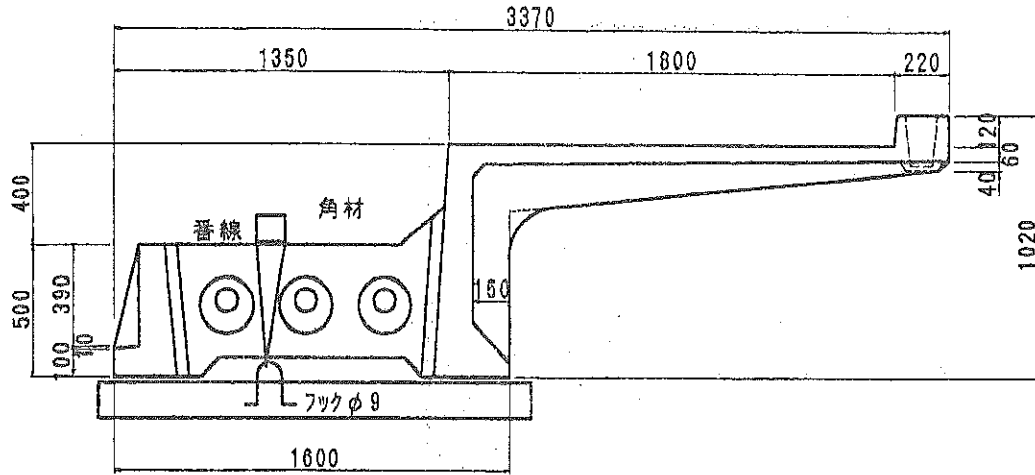
- ◆ 据え付け終了後、鉄筋D-13mmを挿入する。(重ね合わせは鉄筋径の30倍とする。)
- ◆ 間詰めコンクリート打設は、原則とし当日据え付けた延長を生コンを打設し終了する事。
- ◆ コンクリート打設は、棟の天端まで2層打ちするくらいに移動するくらいに移動しながらパイプブレーターを使って締め固めを行う。



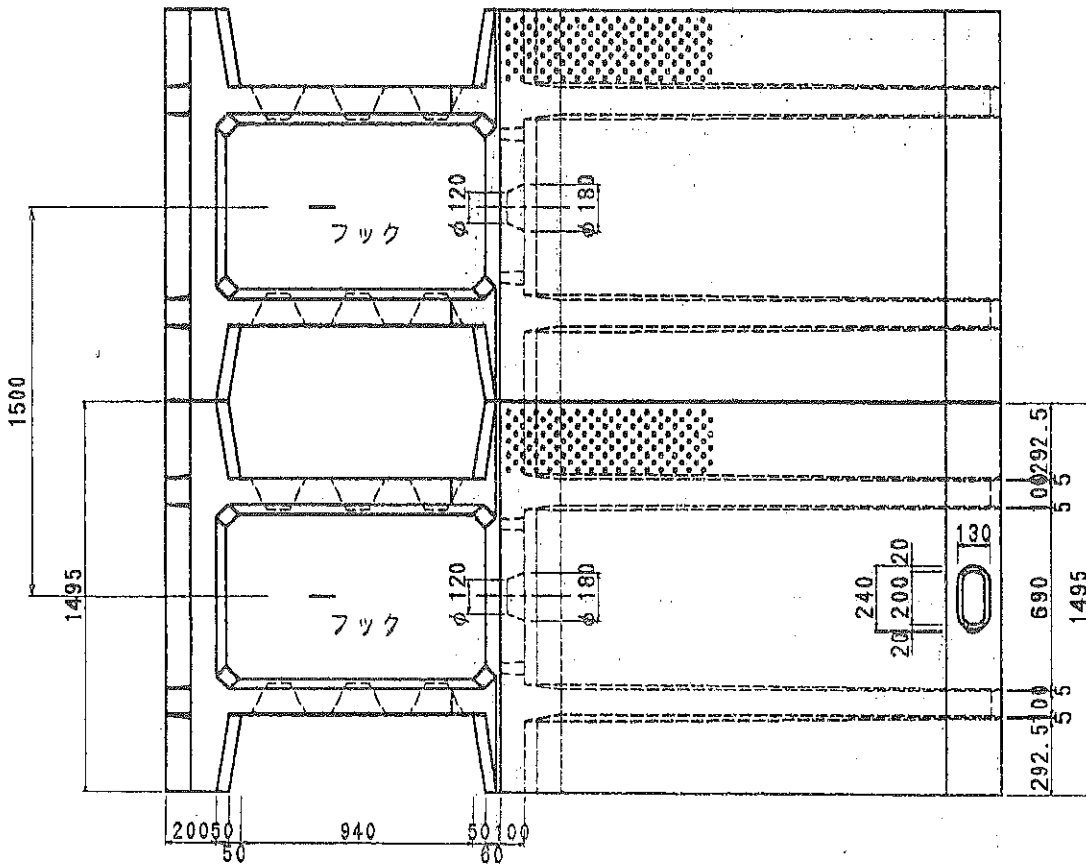
転倒防止方法

張出歩道板 SR-20

側面図



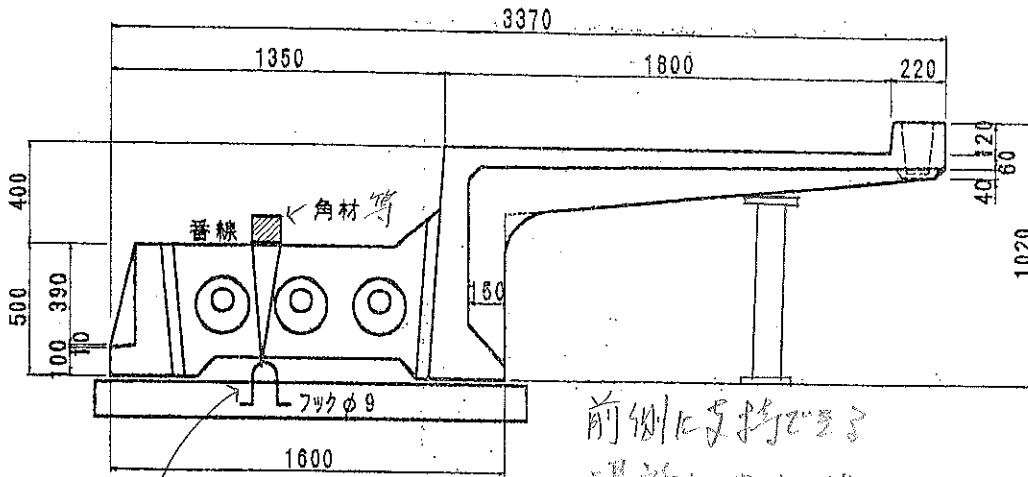
平面図



転倒防止方法 (例)

張出歩道板 SR-20

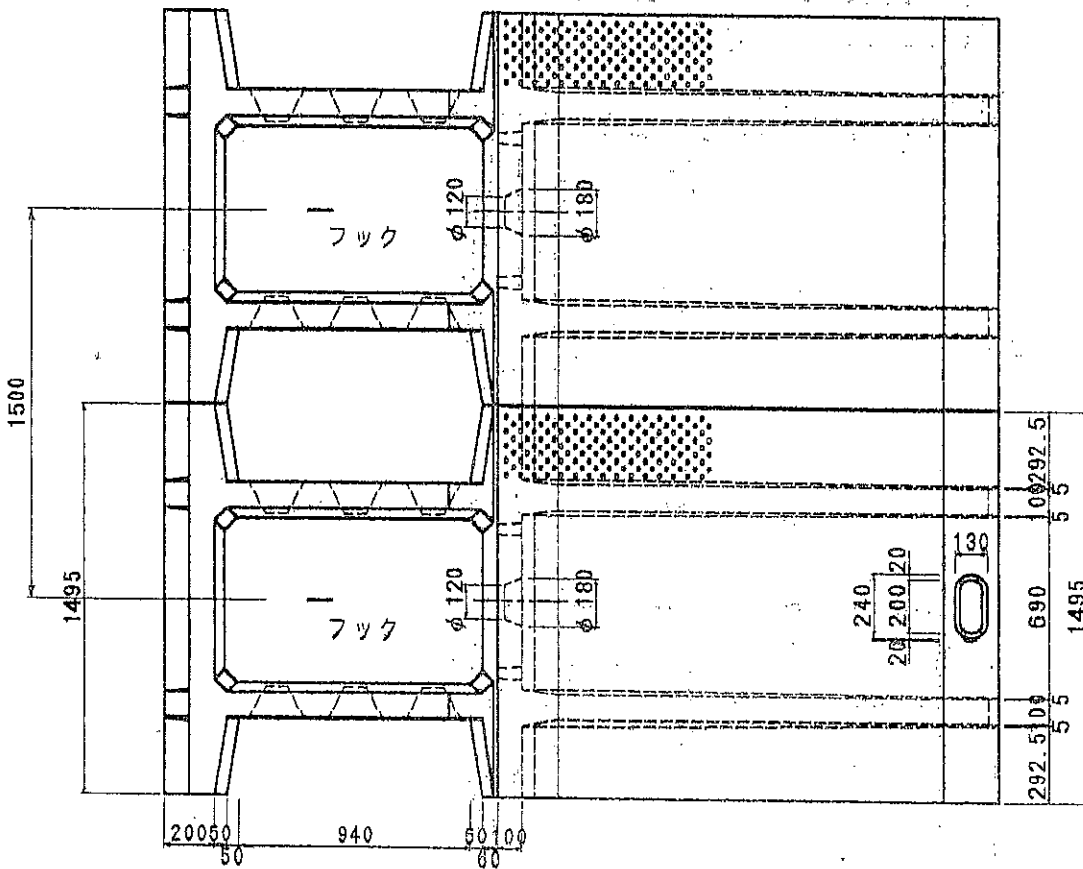
側面図



定着鉄筋利用可

前側に支持部を
場所が必要

平面図



水尻山内

2-7